

府中地区医師会かかりつけ医連携医療施設名簿

医療機関名 (医療法人社団黎明会 さくらの丘クリニック)
 院長名 (安部 博史)
 住所 (〒720-2413 福山市駅家町法成寺108)

電話番号	084-972-2400	診療時間	月・火・水・金9:00~12:30 15:30~18:30 木・土9:00~12:30
FAX	084-972-7425	休診日	日・祝日 12/31~1/3
緊急連絡先電話番号	084-972-2400	急患(時間外)対応	(有) ・ 無)
		有の場合具体的な時間帯	

診療科目 (主たる2科目に◎)	◎リハビリテーション科	◎内科	胃腸科	循環器科
在宅での疾患別医療 (療養の場合の対応可能な疾患) ○…可能 △…一部可能 ×…不可能	心疾患 ○ 高血圧 ○ 心身障害 × 消化器系疾患 ○ 認知症 ○	難病 ○ 神経疾患 ○ 婦人科系疾患 × 皮膚科系疾患 △ せん妄 ○	糖尿病 ○ 脳血管疾患 ○ 呼吸器系疾患 ○ 眼科系疾患 △ その他の対象疾患	血液・リンパ系疾患 △ 泌尿器科系疾患 △ 整形外科系疾患 ○ 耳鼻咽喉科系疾患 △
可能な検査・医療処置 (外来・在宅を含む)	血液検査: PT-INR、動脈血ガス分析 生理検査: 心電図検査、負荷心電図検査(マスター法、トレッドミル、エルゴメーター) ホルター心電図検査、血圧脈波検査、パルスオキシメーター検査 睡眠時無呼吸症候群(簡易検査、終夜ポリグラフィ)、肺機能(呼吸機能)検査 視力検査、色覚検査、聴力検査、骨塩定量(骨密度)検査、体脂肪検査 超音波検査: 心臓、腹部、甲状腺、頸動脈 放射線検査: 一般撮影(胸部、腹部、骨、副鼻腔)、胃部レントゲン、CT検査(単純、造影) 内視鏡検査: 上部消化管(経口)、鼻咽頭喉頭 嚥下機能検査: 嚥下造影検査(VF)、内視鏡嚥下機能検査(VE) 処 置: 創傷処置、褥瘡処置、経管栄養、胃瘻造設、胃瘻チューブ交換、尿道留置カテーテル交換 中心静脈栄養(挿入、管理)、中心静脈リザーバー管理、気管切開			
得意とする、又は実績の多い検査・治療	高次脳機能検査	リハビリテーション	透析	
専門医・認定医資格	日本リハビリテーション医学会認定臨床医・日本リハビリテーション医学会リハビリテーション科専門医 日本脳卒中学会認定脳卒中専門医・日本医師会認定健康スポーツ医・オレンジドクター・認知症サポート医			

以下(○ ×)でご回答ください

病 床	療養型病床	在宅末期医療	在宅療養支援診療所	往 診
○	×	○	○	○
訪問診療	訪問看護	訪問リハビリ	通所リハビリ	通所介護
○	○	○	○	×
居宅介護支援事業所	禁煙治療	人工透析		
○	○	○		

在宅での診療・検査・処置内容

(医療法人社団黎明会 さくらの丘クリニック)

- | | |
|---|-----------------------------|
| A | 可能(検査センター利用を含む) |
| B | 病院側の指導、材料の提供並びに定期的な診察があれば可能 |
| C | 不可 |

検査・処置内容項目		検査・処置内容項目			
検尿	A	胃瘻	局所の観察管理	A	
検便	A		胃瘻チューブ(PEG)の交換	A	
採血	A		家人への指導	A	
血糖測定	A	腸瘻	局所の観察管理	A	
動脈血採血	A		胃瘻チューブ(PEG)の交換	B	
心電図	A		家人への指導	A	
ホルター心電図	A	ネブライザー		A	
培養検査	A	喀痰吸引		A	
酸素飽和度(オキシメーター)	A	在宅酸素療法	酸素飽和度	A	
残尿測定(導尿による)	A		動脈血ガス分析	A	
皮筋注	A		酸素流量の変更	A	
静注	A		家人への指導	A	
点滴静注	A	気管切開	切開部の観察処置(喀痰吸引を含む)	A	
創傷処置	A		カニューレの交換	A	
褥瘡処置	評価	人工呼吸器	回路の交換	A	
	一般的処置		器械の点検確認	A	
	化学的デブリドマン		器械の設定変更	A	
	外科的デブリドマン		器械の交換	A	
排便または高圧浣腸	A	ストーマ	局所の観察処置	A	
導尿	A		ブジー処置	A	
持続導尿	バルーンカテーテルの交換		家人への指導	A	
	膀胱洗浄	A	リザーバー	局所の観察処置	A
自己導尿の指導管理	A		穿刺注入	A	
膀胱瘻管理	A	腹膜透析(CAPD)	出口部観察処置	A	
中心静脈栄養	刺入部観察処置		A	注排液の評価	A
	ラインの交換	A	バッグ交換	A	
	機械の点検確認	A	インスリン自己注射	血糖値の評価	A
	点滴内容の確認	A		投与量の変更	A
	家人への指導	A		家人への指導	A
経鼻栄養チューブ	チューブの交換	A	ペインコントロール (経口剤、坐薬などによる)	非麻薬性鎮痛剤の投与	A
	家人への指導	A		麻薬性鎮痛剤の投与	A
腹腔穿刺	A	関節穿刺		A	
胸腔穿刺	A	ターミナルケアの受け入れ(最期まで看取るという意味で)		A	
その他可能な検査・処置内容があればお書き下さい					